

主体性のある生徒会活動の運営

日立市立大久保中学校

1 はじめに

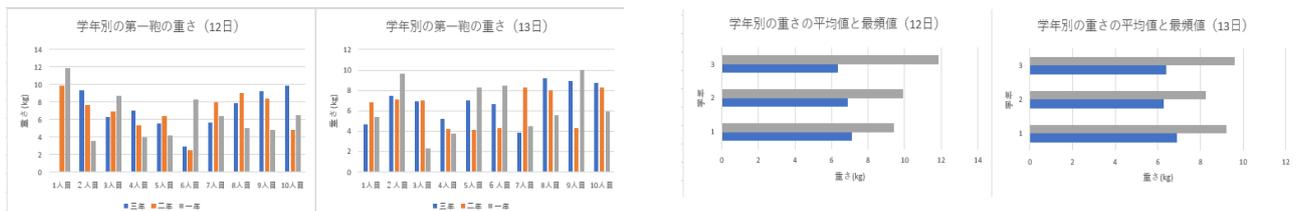
生徒会活動は、全校の生徒をもって組織する生徒会において、自分たちの学級生活の充実・発展や改善・向上を目指すために、生徒の自発的、自治的に行われる活動である。今年度は「Beyond the Imagination～今なら変わる～」を生徒会スローガンとし委員会活動や学校行事の運営を行った。

2 資料

(1) 生徒主体で話し合う活動を行い学校ルールを決めていく流れ



(2) タブレットによる委員会活動の工夫



生徒主体で話し合い活動を行い、タブレットのルールを決めることができた。また、専門委員会では Teams のアンケート機能を使って生徒自身の回答を受けて議論するなど、タブレットを利用しながら生徒総会の準備を進めることができた。生徒総会の議題については、「学級→学年→生徒会」の順で話し合い、議論する流れが今回確立できたので今後も活用していきたい。

タブレットによる委員会活動の工夫では、生活委員が実態調査をタブレットにまとめるのに使用したことや、放送委員会では、ボカロ曲について teams でアンケートを行うなど、生徒が作成した。また、文化祭(暇修祭)では、各クラスで写真をまとめたスライドショーの上映や、有志による特技発表ではタブレットで写真の編集や動画を編集し、充実した発表にすることができた。

3 成果と課題

「Beyond the Imagination～今なら変わる～」を生徒会スローガンとし、生徒が考え行動できるように場面を設定した。生徒主体で行うには、生徒だけでなく教員も担当学年を超えて協力していく必要がある。そして見直しをもって計画することで、本番までスムーズに行うことができた。

今後も一人一人が「自分事」として生徒会活動を考えられるようにするために、諸問題を解決するための自発的、自治的な活動を通して自己有用感や達成感を味わわせ、将来、地域社会の自治的な活動の中で生かすことのできる資質・能力を育成していきたい。